



カネコ種苗(株)
カーネーション「テルミ」



須藤園芸
エラチオールペゴニア「ブランレーヌ」



株エム・アンド・ピー・フローラ
ブルーベリー
「ブッシェル・アンド・ベリー
サファイアカスケード」



サンドリーフラワーズ(株)
ニチニチソウ
「サニープリンセス フルー」



株ハクサン トレニア
「スーパートレニア カタリーナ
ラムレーズン」



切花部門/鉢物部門/ガーデニング部門

JAPAN FLOWER SELECTIONS

ジャパンフラワーセレクション 出品のご案内

ジャパンフラワーセレクション事務局 (千葉大学園芸学部柏の葉花卉園芸学研究室内)
〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学環境健康フィールド科学センター内

<http://www.jf-selections.net/>



新品種をもっと売やすく、買いやすく ジャパンフラワーセレクションとは

「いい花の新基準。」を合言葉に 2006年春からスタート

ジャパンフラワーセレクション（略称：JFS）とは、「**どれがトレンド品種かが分からない！**」「**新品種の売りがよく分からない！**」「**本当に良い品種はどれなの？**」という声に応えて、「いい花の新基準。」を合言葉に、業界初の統一的な品種コンテストとして2006年春からスタート。国内外の新品種の中から、消費者に本当に推奨できる優れた品種を選定しています。



■ 誰が審査しているの？

国内の花き業界を代表する学識経験者、農業試験場の研究員、フラワー/ガーデンデザイナー、花の市場・仲卸・販売店の方などで構成された審査団（切花/鉢物/ガーデニング部門各5名以上）が、専門的な視点で公正に審査を行います。

■ 流通形態により3つの「部門」での審査を実施

流通の形態により「切花」「鉢物」「ガーデニング（苗物）」の3つの部門があります。いずれの部門も「花」でなくても、葉や実を觀賞する品種であればご出品いただけます。

■ これまでの花きコンテストとの違いとは？

花や葉の美しさなど、品種特性の優秀性や新規性に加えて、消費者の視点から「育てやすさ」「購入しやすさ」「飾りやすさ」等も評価して花の業界が推奨できる新品種を選ぶのが特徴です。出来栄を評価する「品評会」とは違い、品種そのものの特性を評価します。

1. 切花部門

季節ごとに開催されるイベントの会場や花き市場などで審査会を行っています。

2. 鉢物部門



3. ガーデニング部門

数か月にわたりJFSの審査花壇（千葉大学）にて生育経過を観察します。審査は観察記録を補助資料に観察期間中に1~数回の現地審査を実際の圃場で行います。



* 鉢物部門とガーデニング部門の違いについて：販売・流通形態により部門が決定します。ポット苗として流通している品種はガーデニング部門となります。ガーデニング部門は実際の栽培試験を行います。

■ 審査の流れ、賞体系は？

季節ごとの各部門の審査会で「入賞」品種および「ベスト・フラワー（優秀賞）」「特別賞」を選びます。年末の中央審査委員会で各審査会で「ベスト・フラワー（優秀賞）」として選定された品種の中から、年間を通じ今年を代表する品種として各部門ごとの「フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）」を決定いたします。

最優秀賞

フラワー・オブ・ザ・イヤー

Flower of the Year

審査会でのベスト・フラワーの中から年間の最優秀と認められた品種に各部門ごとに1品種に授与されます。

優秀賞

ベスト・フラワー

Best Flower

各審査会での入賞品種のうち、8.0点以上の品種に授与されます。

特別賞

モーストジョイ 特別賞	ニューバリュー 特別賞	グッドパフォーマンス 特別賞	ブリーディング 特別賞
カラークリエイト 特別賞	フレグランス 特別賞	ジャパンデザイン 特別賞	モニター 特別賞
ニュースタイル 特別賞	ライフデザイン 特別賞	フォトジェニック 特別賞	コンテナガーデンパフォーマンス 特別賞

各審査会での入賞品種（10点満点の7.0点以上の中から、花の業界にとって意義があり、新しい可能性を感じさせ、特別なインパクトを与えた品種に授与されます。

■ 出品申請者資格は？

出品の申請者は、以下のいずれかに該当することが条件となります。

- ①当該品種を育種開発した者
ただし、当該品種の育成者権を譲渡している場合は、これには該当しません。
- ②当該品種の育成者権を有する者
- ③前2者のどちらかとの契約により日本における販売代理権を有する者

■ 審査対象となるための品種の条件は？

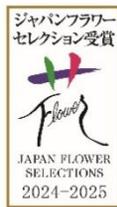
審査の対象となる品種は、以下の条件に該当する品種です。

- ①新たに育種開発された品種で、未販売もしくは販売開始後概ね5年以内のものであること。
日本花き取引コード（JFコード）に登録または受賞後に日本花き取引コード（JFコード）申請可能なものであること。
- ②日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの。
- ③種苗法や遺伝子組み換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律等の法令違反を犯していない品種。

■ 入賞後、認定登録すると

ジャパンフラワーセレクションに受賞した品種は、認定登録(別途60,000円の認定登録料が必要)を行うことにより、花の業界が推奨する品種として「JFS受賞マーク」やJFS広報用マークを使用して販促活動することが可能です。

* マークの使用期限は廃止いたしました。過去に認定登録した品種についても、マークの使用期限はありません。



■ 認定登録マークは、用途に合わせて使用しやすく5つのパターンを用意しています。また「日本花き取引コード」を入れたその品種だけに使用できるマークもお渡ししています。

■ 認定登録している品種がフラワー・オブ・ザ・イヤーを受賞した場合にご使用いただけるマークを4パターンをご用意しています。

■ JFSの広報用マーク4パターンもご利用いただけます。

* 受賞マークを活用した販促の一例

受賞マークは、一般の消費者に向けたHPや店頭PRだけでなく、生産者向けのカタログや市場出荷用のカートンやスリーブにも幅広くご利用いただいています。インターネット通販の商品に表示することで、比較購入の際の動機づけにもご活用いただいています。



ポットに差し込むタグに受賞マークを使用。



HPなどで自社製品の紹介に。



カタログの商品紹介や店頭POPに使用。

■ フラワー・オブ・ザ・イヤーや特別賞受賞品種をその年を代表する品種として表彰しています。

その年を代表する品種として表彰するとともに、季節のイベント会場などで、受賞品種のPR展示を行い、消費者および花き業界関係者に紹介しています。



切花部門・鉢物部門は、園芸のイベント会場や市場を会場に春、秋など年に数回開催しています。年度により開催する地域や会場、開催時期が異なります。審査会の後に公開展示を行い、来場者にPRしています。市場での開催時は買参人や市場関係者へ、イベント会場での開催時は消費者への人気投票も行っています。



大田市場での秋審査会（2024年）の様子

■切花・鉢物部門の審査会スケジュール

2025年は春、秋の2回の審査会を予定しております。

部門	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
切花部門		出品募集			春審査会 (日程未定)		出品募集			秋審査会 (日程未定)		
鉢物部門		出品募集			春または母の日審査会 (日程未定)		出品募集			秋審査会 (日程未定)		

フラワー・オブ・ザ・イヤーの決定・発表

■出品の方法は？

出品申請書様式、花材出荷通知書にご記入の上、ジャパンフラワーセレクション事務局へメールでお送りください。花材搬入のご案内等を事務局よりご連絡いたします。

■出品の対象となるのは？

★JFS出品対象品種

- ① 日本での種苗登録もしくは本格的な販売開始から概ね5年以内の品種
- ② 日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの（海外で育種されたものも含む）
- ③ 種苗法や遺伝子組み換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律等の法令違反を犯していない品種

★JFS出品申請者資格

- 以下のいずれかに該当する方が出品可能です。
- ① 品種の育成者権（同品種を業として扱う権利）を持つ者
 - ② 契約により日本における販売代理権を持つ者（海外で育成された品種も出品可能）

歴代フラワー・オブ・ザ・イヤー

- ①2006年 キリンアグリバイオ(株) バラ「ラ・カンパネラ」
- ②2007年 中曽根健 トルコギキョウ「コサーージュグリーン」
- ③2008年 サカタのタネ(株) トルコギキョウ「ロジーナ®ラベンダー」
- ④2009年 京成バラ園芸(株) バラ「サムライ⁰⁸」
- ⑤2010年 國枝バラ園 バラ「カルピディーム+」
- ⑥2012年 (有)綾園芸 ラナンキュラス「ラックス アリアドネ」
- ⑦2013年 秋田県 ダリア「NAMAHAJEマジック」
- ⑧2014年 (株)ミヨシ アネモネ「F1モナリザ ワインホワイト」
- ⑨2015年 住化農業資材(株) トルコギキョウ「セレブターンブルー」
- ⑩2016年 秋田県 ダリア「NAMAHAJE チーク」
- ⑪2017年 京成バラ園芸(株) バラ「カーマイン クラシック」
- ⑫2018年 京成バラ園芸(株) バラ「シーアネモネ」
- ⑬2019年 (有)たなまち園芸場 バラ「レッドワイン&ローズ」
- ⑭2020年 イノチオ精興園(株) キク「セイフェスト」
- ⑮2020年 (有)たなまち園芸場 バラ「ブライダルマカロン」
- ⑯2021年 (株)ミヨシ トルコギキョウ「チアライト ピンク」
- ⑰2022年 鹿児島県 テッポウユリ「咲八姫」
- ⑱2023年 カネコ種苗(株) トルコギキョウ「エグゼアンティックピンク」
- ⑲2024年 カネコ種苗(株) カーネーション「テルミ」



* 2011年は東日本大震災の影響で切花・鉢物審査会は中止となりました。
* 2020年の切花部門のフラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）は2品種選定されました。

■切花・鉢物部門の審査会は、このように行われています

ジャパンフラワーセレクションの審査は、国内の花き業界を代表する学識経験者、農業試験場の研究員、フラワーデザイナー、花の市場・仲卸・販売店の方などで構成された審査員（切花・鉢物部門各5名以上）が、公正な視点で専門的に行っています。



審査ミーティング。事前に審査に関する注意点を確認します。



採点審査。審査項目をチェックしながら10点満点で採点をします。



必要に応じて実際に手にとって確認。



鉢物部門の審査風景。



審査終了後は数日にわたって展示・公開されます。イベント会場の場合は一般の来場者に、市場での開催の場合は市場関係者や買参人に向けてPRしています。会場によって人気投票等を実施する場合があります。



採点の平均点を出した上で審査員間で協議を行い入賞を決定。その他特別賞の選出も行います。



事務局にて一旦採点を集計し、各出品品種の採点の平均点を出します。

■出品料について

ご出品には出品料がかかります。

1品種10,000円

■JFS認定登録について

認定登録には別途60,000円の認定登録料がかかります。

入賞されたご出品者あてにJFS認定登録の手続きのご案内をお送りしています。

認定登録については、3ページをご確認ください。

「切花部門・鉢物部門」2006年～2024年

- ①2006年 坂本正次 アジサイ「フェアリーアイ」
- ②2007年 セントラルローズ パラ「ピンクノーム」
- ③2008年 (株)向山蘭園 シンビジウム「メモリーズ オブ ユー」
- ④2009年 サントリーフラワーズ(株) ユーフォルビア「プリンセチア ピンクホワイト」
- ⑤2010年 (株)登坂園芸 ルクリア「ココ」
- ⑥2012年 島根県 アジサイ「万華鏡」
- ⑦2013年 アイファーマーグループ蘭工房 ファレノプシス「ラプリーエフェクト」
- ⑧2014年 (有)はら園芸 シクラメン「里山シリーズ'まほろばの里」
- ⑨2015年 (有)さかもと園芸 アジサイ「KEIKO」

- ⑩2016年 島根県 アジサイ「銀河」
- ⑪2017年 宇佐美園芸 エラチオールベゴニア「ルネッサンスブットNEO」
- ⑫2018年 (有)椎名洋ラン園 ファレノプシス「ナオミゴールド」
- ⑬2019年 (株)ハクサン アジサイ「ラグランジアプライダルシャワー」
- ⑭2020年 (有)矢祭園芸 シクラメン「ローゼスピンクバイカラー万重EX」
- ⑮2021年 久留米花卉園芸農業協同組合 アジサイ「月虹」
- ⑯2022年 石原産業(株) ファレノプシス「BLUE GENE」
- ⑰2023年 (株)ハクサン シクラメン「イリュージアピンクラテ」
- ⑱2024年 (株)エム・アンド・ビー・フローラ ブルーベリー「ブッシュル・アンド・ベリー サファイアカスケード」
- ⑲2024年 須藤園芸 エラチオールベゴニア「ブランレーヌ」



* 2024年の鉢物部門のフラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）は2品種選定されました。

ガーデニング部門の審査は、数か月にわたりJFSの審査花壇（千葉大学環境健康フィールド科学センター）にて栽培記録をつけ、生育経過を観察し行います。出品物の流通時期に合わせ年間を通じて募集をしています。苗物としての販売物はガーデニング部門にご出品ください。



千葉大の審査圃場の様子

■ ガーデニング部門の特徴

栽培方法は？・・・ 植栽計画や維持管理は千葉大学環境健康フィールド科学センターの監修で行われています。栽培管理やメンテナンスは一般家庭における管理方法を想定して行います。

審査方法は？・・・ 栽培試験では定期的に写真撮影と計測による「栽培記録シート」を作成。植栽場所での現物観察と「栽培記録シート」も参考にしながら、採点評価・協議を行います。

■ 栽培試験の方法

以下の2つのタイプの植栽方法を行います。*大型の植物の場合等は、鉢・コンテナのサイズは調整します。

- ①露地花壇 群植 (1m) × 2か所
- ②屋根付き施設(ハウス)内 単株 鉢植え (8号ポット) × 2セット

■ ガーデニング部門の出品スケジュール

出品物の流通時期に合わせ、年間を通じて出品を受け付けています。定植時期(苗の納品)は、出品品種の販売流通期間内をお願いしています。観察期間についても出品者にご希望を伺った上で、審査会日程と合わせて決定します。

観察期間の延長等について、生長の経過を見てのご希望を伺うことも可能です。まずは事務局までご相談ください。

観察期間の延長等について、生長の経過を見てのご希望を伺うことも可能です。まずは事務局までご相談ください。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考
冬～春の植物		審査① 観察		審査② 入賞・特別賞の決定						10月～12月頃に定植		観察	開花最盛期により、審査①で終了も可
春の植物		2～3月頃に定植	観察		審査① 入賞・特別賞の決定								比較的小さい観察期間の春の植物
夏～秋の植物			3～6月頃に定植			審査①		審査②			審査③ 入賞・特別賞の決定		開花最盛期により、審査①②で終了も可
秋の植物								8～9月頃に定植	観察		審査① 入賞・特別賞の決定		比較的小さい観察期間の秋の植物

フラワー・オブ・ザ・イヤーの決定・発表

■ 出品の方法は？

出品申請書様式にご記入の上、ジャパンフラワーセレクション事務局へメールでお送りください。花材搬入のご案内等を事務局よりご連絡いたします。定植の際の株の間隔によって、納品いただく株数が異なります。

■ 出品の対象となるのは？

★JFS出品対象品種

- ①新たに育種開発された品種で未販売もしくは販売開始後概ね5年間以内のものであること。
- ②日本における商業的な生産・流通・販売が期待されるもの(海外で育種されたものも含む)
- ③種苗法や遺伝子組み換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律等の法令違反を犯していない品種であること。

★JFS出品申請者資格 (以下のいずれかに該当)

- ①当該品種を育種開発した者
ただし、当該品種の育成者権を譲渡している場合は、これには該当しません。
- ②当該品種の育成者権を有する者
- ③前二者のどちらかとの契約により日本における販売代理権を有する者

■ 出品料について

ご出品には出品料がかかります。ご希望の観察期間により、価格が異なります。

1品種1期 (1～3か月) 30,000円 *出品期間の最小単位が3か月となります (2か月で観察を終了しても30,000円)

*3か月観察以降の延長観察のご希望は、1か月単位で承ります。追加の出品料は1品種1か月10,000円となります。

出品料の例：4月15日に搬入され、9月15日まで観察した場合は、5か月分の費用がかかります。

最初の3か月分 (30,000円) + 延長2か月分 (20,000円) = 50,000円

*定植時期や、観察希望期間、出品料について詳しくはご相談ください。

■ JFS認定登録について

認定登録には別途60,000円の認定登録料がかかります。

入賞されたご出品者あてにJFS認定登録の手続きのご案内をお送りしています。

認定登録については、3ページをご確認ください。

■ ガーデニング部門にご出品いただくと

① 審査終了後に2～3週間ごとの観察記録「栽培記録シート」をお送りします。

*シートへのデザインは変更になることがあります。
審査は露地花壇と屋根付き施設（ハウス）で行い、その両方のデータと観察期間中の気象概況のデータを審査終了後にお渡しします。

② 審査終了後に栽培記録画像データを お送りします。

露地花壇と屋根付き施設内の2種類の観察記録をつけます。

夏場は概ね2週間ごと、冬場はおおむね3週間ごとの記録をつけます。

2012/8/7 (播種後6日)

sample



草姿の特徴に合わせ、草丈や株径などのデータをグラフ化して掲載しています。

観察期間中の気象概況(最高・最低気温、降雨量、日照時間等)のグラフも併せてお渡しします。

歴代フラワーオブ・ザ・イヤー「ガーデニング部門」2006年～2024年

- ①2006年 ㈱サカタのタネ ピオラ「サンベリナ プチモルフォ」
 - ②2007年 ㈱サカタのタネ インパチェンス「サンパチェンス®ラベンダー」
 - ③2008年 ㈱角田ナーセリー カレンジュラ「まどかチーズトルテ」
 - ④2009年 サントリーフラワーズ(株) ピオラ「こんもりピオラフィオリーナ スノーホワイト」
 - ⑤2010年 ㈱村岡オーガニック ベチユニア「マドンナの宝石 ピンク」
 - ⑥2011年 ㈱サカタのタネ 球根ペゴニア「フォーチュン スカーレット」
 - ⑦2012年 ㈱エム・アンド・ピー・フローラ アンガエア「セニータシリーズバブル」
 - ⑧2013年 ㈱エム・アンド・ピー・フローラチチウ「ミナツ ストロベリー」
 - ⑨2014年 ㈱エム・アンド・ピー・フローラ ベゴニア「ワッパー レッドフレスノープ」
 - ⑩2015年 ㈱綾園芸 ラナンキュラス「ラックス ピュタロス」
 - ⑪2016年 ㈱ハクサン ベチユニア「スーパーチュニア®ピスタミプレスター」
 - ⑫2017年 サントリーフラワーズ(株) スカエボラ「サンク・エールディーブルー」
 - ⑬2018年 ㈱ハクサン ランタナ「スーパーランタナ ムーンホワイト」
 - ⑭2019年 高松商事(株) パラ「トゥルーブルーム レッドキャプテン」
 - ⑮2020年 ㈱ハクサン ガイラルディア「スピントップ イエロータッチ」
 - ⑯2021年 ㈱エム・アンド・ピー・フローラ ベラゴウム「レッドエクスプロージョン」
 - ⑰2021年 タキイ種苗(株) ジギタリス「パンサー」
 - ⑱2022年 ㈱ハクサン ガイラルディア「スピントップ スターパスト」
 - ⑲2023年 サントリーフラワーズ(株) ベチユニア「サフィニアブチ さくらもこもこ」
 - ⑳2023年 ㈱ハクサン フロックス「オープニングアクト ピンクアドット」
 - ㉑2023年 ㈱ハクサン ブッドレア「バグスター アメジスト」
 - ㉒2024年 サントリーフラワーズ(株) ニチニチソウ「サニープリンセス ブルー」
 - ㉓2024年 ㈱ハクサン トレニア「スーパートレニア カタリーナ ラムレーズン」
- *2021年は2品種、2023年は3品種、2024年は2品種のフラワー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)が選定されました。



■ ガーデニング部門の審査会は、このように行われています

ガーデニング部門の審査は、審査花壇（千葉大学環境健康フィールド科学センター）にて、国内の花き業界を代表する学識経験者、ガーデンドesigner、花の市場・仲卸・販売店の方などで構成された審査員（5名以上）が、公正な視点で専門的に行っていきます。



審査ミーティング。審査日以外の状況を「栽培記録シート」の画像で確認し、栽培期間の気象、施肥や病害虫の状況を確認した上で、実際の審査圃場での採点に向かいます。



露地花壇のマップです。1区画1㎡を2面ずつ植えて観察します。



露地花壇の採点審査。審査項目をチェックしながら10点満点で採点をします。全審査終了まで出品者名は伏せています。



次に屋根付き施設（ハウス）での状況を確認します。採点だけでなく、見た目の印象や感想も記録に残します。



採点の平均点を出した上で審査員間で協議を行い入賞を決定。その他特別賞の選出も行います。

ガーデニング部門の審査は、数か月に渡って観察を行うので、このような審査を数回を行った後に、入賞や特別賞を決定します。（春の植物、秋の植物など、比較的短期間で栽培する品目は、審査が1回の場合もあります）

■ 鉢物部門との違い

ジャパンフラワーセレクションは、消費者が実際に手にとる形、実際の販売物の仕様でのご出品をお願いしています。ポット苗で販売されている品種は、「鉢物部門」でなく「ガーデニング部門」にご出品いただき、消費者が購入後にコンテナや花壇に植えこんだ想定での生育経過を観察しています。購入した鉢のままで観賞することに向いている品種は鉢物部門で審査しています。苗物としても鉢物としても販売している品種は、両方の部門にエントリーすることもできます。

ジャパンフラワーセレクションのPR活動（2024年～2025年）

JFSでは季節のイベントにあわせてPR活動を実施しています。

季節のイベントに合わせたPR活動へのご参加も随時募集のお知らせをお送りしています。

■ 横浜フラワー&ガーデンフェスティバル2024での「世界に誇るあじさいたち」特別展示



■ 関東東海花の展覧会での展示（東京 池袋 サンシャインシティ文化会館にて）



ジャパンフラワーセレクション事務局（千葉大学園芸学部柏の葉花卉園芸学研究室内）